

養豚農家の皆様へ

飼料価格高騰に係る対策について 飼料を無駄なく使いましょう！！

飼料を巡っては、とうもろこしや大豆油かすの国際価格の高騰や海上輸送の混乱や円安等により不安定な供給状況が生じております。

世界情勢を鑑みると、当面の間、飼料の高騰や輸入遅延による不安定な需給状況が予想されます。今一度、飼料給与方法を確認し、今まで以上に飼料を無駄なく使えるよう取り組みましょう。

【チェックしましょう】

- ・ 残飼や盗食などの状況の確認（給与飼料が無駄にならないよう努める）
- ・ 飼料の食いこぼしや残飼の腐敗を防止するため、給餌器における飼料の落下量の調整をこまめにチェック
- ・ 農場の一日（一ヶ月）当たりの給与量と飼料の使用量を把握
- ・ タンク下のホッパーやオーガのつなぎ目から飼料がこぼれていないか確認

【飼料を無駄なく使うための対策】

- ・ 発育ステージ（増体量）にあった給与メニューを給与する。
- ・ 豚房の頭数に合わせた給餌器を使用する。
特に出荷などによって頭数が少なくなった場合には、一部の給餌器を停止させるなどして調整する。
- ・ 給餌器を豚房の隅に設置している場合には壁や柵などにより豚が十分に頭を突っ込めず飼料の食い残しを起こす可能性があるので取り付け位置に注意する。
- ・ ネズミによる飼料の汚損・損失を防ぐため、駆除等の対策を行う。

連絡先	千葉県農林水産部 畜産課生産振興班
電話	043-223-2939
FAX	043-222-3098